

2023

1/28

(土)

13:10

17:30

29

(日)

10:00

15:30

鹿児島県大島郡知名町瀬利覚2362
おきえらぶ文化ホール
あしびの郷・ちな

令和4年度

危機的な状況にある

国頭方言

アイヌ語

奄美方言

東北被災地

宮古方言

沖縄方言

八丈方言

与那国方言

八重山方言

in サミット
沖永良部

奄美大会

The Languages and Dialects in Danger Convention



鹿児島県



知名町



琉球大学
University of the Ryukyus

主催・共催

文化庁、鹿児島県、知名町、知名町教育委員会、
大学共同利用機関法人人間文化研究機構国立国語研究所、
国立大学法人琉球大学

どなたでも
参加できます
入場無料

会場参加は事前申し込み不要



オンラインでの
参加は事前
にお申込みください



オンラインでの参加は
左記二次元バーコードから
お申込みください
(文化庁ウェブサイト)

趣旨

日本には消滅の危機にある言語・方言がいくつもあります。アイヌ語、八丈方言、奄美方言、国頭方言、沖縄方言、宮古方言、八重山方言、与那国方言、そして、東日本大震災の東北被災地方言など。「危機的な状況にある言語・方言サミット」は、これらの言語・方言の状況や地域の取組事例の紹介、聞き比べや講演、協議などを通して、文化の多様性を支える言葉の役割や価値について共に考え、危機的な状況を改善するきっかけとします。

プログラム

 配信あり  配信なし

1月28日(土) 13:10 ~ 17:30

開会式 13:10 ~ 13:45

沖永良部高校エイサー部によるエイサー披露
開会宣言
文化庁、鹿児島県、知名町の挨拶

基調講演「島ムニの研究・勉強」 13:45 ~ 15:00

ハイス・ファン=デル=ルベ先生

休憩 15:00 ~ 15:15

聞き比べ 15:15 ~ 16:00

〔会場〕アイヌ語（沙流方言）、奄美大島、喜界島、徳之島、与論島、沖永良部島
〔収録映像〕アイヌ語（旭川方言、浦河方言）、八丈島、沖縄本島、宮古島、石垣島、与那国島、東日本大震災東北被災地

休憩 16:00 ~ 16:15

島唄・島ムニ披露 16:15 ~ 17:30

沖永良部島で毎年開催されている「島唄・島ムニ大会」出場者などによる島唄と自身の言葉での語りや弁論等を披露。

終了 (予定) 17:30

ハイス・ファン=デル=ルベ Gijs van der Lubbe

言語学博士（琉球大学 2016 年）
博士論文「琉球沖永良部語
正名方言の記述文法研究」執筆
オランダ・サンポールト出身
琉球大学、沖縄キリスト教大学、
名桜大学にて非常勤講師
那覇桜坂劇場にてうちなーぐち教師



新しい生活様式に基づき、基本的な感染対策に御協力ください

1月29日(日) 10:00 ~ 15:30

開会 10:00 ~ 10:05

連絡事項・留意事項

危機的方言の現状と取組の状況 10:05 ~ 10:30

〔収録映像〕木部暢子先生

アイヌ語の現況 10:30 ~ 11:00

〔収録映像〕北海道博物館

休憩 11:00 ~ 11:15

協議「島ムニ継承の取組を家庭に」 11:15 ~ 12:45

沖永良部で方言継承に携わっている研究者、家庭での継承活動を行っている島民、様々な言語継承活動の研究者などによる協議。

ブースアピール 12:45 ~ 13:00

ブース発表での集客のため、島内で島ムニ継承に携わっている方々などの自己アピール。

休憩 13:00 ~ 14:00

ブース発表 14:00 ~ 15:25

島内で島ムニ継承に携わっている方々などが自分たちの取組について紹介。来場者は「ブースアピール」で聞きたいところのめどを立て、自由に巡回。

閉会式 15:25 ~ 15:30

大会宣言、次年度開催地挨拶、知名町教育委員会の挨拶

終了 (予定) 15:30

※感染症の状況により、プログラム・開催方法などを変更する場合があります。

※感染症対策のために会場の入場制限をする場合があります。

お問合せ

知名町生涯学習課 ☎0997-81-5151